

「持っているものに注目」

使徒の働き 3章1-10節

1

ペテロとヨハネは、午後三時の祈りの時間に宮に上って行った。すると、生まれつき足の不自由な人が運ばれて来た。この人は、宮に入る人たちから施しを求めするために、毎日「美しい門」と呼ばれる宮の門に置いてもらっていた。彼は、ペテロとヨハネが宮に入ろうとすることを見て、施しを求めた。ペテロは、ヨハネとともにその人を見つめて「私たちを見なさい」と言った。彼は何かもらえるかと期待して、二人に目を注いだ。
使徒3:1-5

2

すると、ペテロは言った。「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」そして彼の右手を取って立たせた。するとたちまち、彼の足とくるぶしが強くなり、躍り上がって立ち、歩き出した。そして、歩いたり飛び跳ねたりしながら、神を賛美しつつ二人と一緒に宮に入って行った。人々はみな、彼が歩きながら神を賛美しているのを見た。そしてそれが、宮の美しい門のところで施しを求めて座っていた人だと分かると、彼の身に起こったことに、ものも言えないほど驚いた。使徒3:6-10

3

持っているもので生きる

- 「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう。」使徒3:6
- 霊的「ないない病」
- 「いない、いない、パー」
- ピリピ教会の「ないない病」
- 「主にあって喜びなさい。」ピリピ3:1、「いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います。喜びなさい。」ピリピ4:4

4

持っているもので生きる

ですから、キリストにあって励ましがあ、愛の慰めがあり、御霊の交わりがあり、愛情とあわれみがあるなら、あなたがたは同じ思いとなり、同じ愛の心を持ち、心を合わせ、思いを一つにして、私の喜びを満たしてください。何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりすぐれた者と思いなさい。それぞれ、自分のことだけでなく、ほかの人のことも顧みなさい。ピリピ2:1-4

5

奇跡はしるし(矢印)

- イスラエルの皆さん、これらのことばを聞いてください。神はナザレ人イエスによって、あなたがたの間で力あるわざと不思議とするしを行い、それによって、あなたがたにこの方を証しされました。それは、あなたがた自身がご承知のことです。使2:22
- ですから、イスラエルの全家は、このことをはっきりと知らなければなりません。神が今や主ともキリストともされたこのイエスを、あなたがたは十字架につけたのです。使2:36

6

奇跡はしるし(矢印)

- 「ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい。」使徒3:6
- そこで彼は、アイネアという名で、八年間床にっている人に出会った。彼は中風であった。ペテロは彼に言った。「アイネア、イエス・キリストがあなたを癒やして下さいます。立ち上がりなさい。そして自分で床を整えなさい。」すると、彼はただちに立ち上がった。使徒9:33
- 主の御名をほめたたえる＝主をほめたたえる

7

奇跡はしるし(矢印)

- これを見たペテロは、人々に向かって言った。「イスラエルの皆さん、どうしてこのことに驚いているのですかどうして、私たちが自分の力や敬虔さによって彼を歩かせたかのように、私たちを見つめるのですか。」使徒3:12
- 信仰の創始者であり完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。ヘブル12:2
- 私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。2コリント3:18

8

もたれて生きる

- すべての良い贈り物、またすべての完全な賜物は、上からのものであり、光を造られた父から下って来るのです。父には、移り変わりや、天体の運行によって生じる影のようなものはありませんヤコブ1:17
- いったいだれが、あなたをほかの人よりもすぐれていると認めるのですか。あなたには、何か、人からもらわなかったものがあるのですか。もしもらったのなら、なぜ、もらっていないかのように誇るのですか。1コリント4:7

9

あたりまえ 井村和清

こんなすばらしいことをみんななぜよこばないのでしょうか
あたりまえであるということをお父さんがいるお母さんがいる
手が二本あって足が二本ある
行きたいところへ自分で行ける音が聞こえて声が出る
こんな幸せあるでしょうか
しかし誰もこれを喜ばないあたりまえだと笑っている
ご飯が食べられる夜になると眠れる
そして朝が来る空気が胸一杯吸える
笑える泣ける叫ぶことができる走りまわれる
みんな当たり前のこと こんなすばらしいことをみんなは喜ばない
そのありがたきを知っているのはそれをなくした人たちだけ
なぜでしょうあたりまえ

10

もたれて生きる

- 持たれて生きる＝もたれて(よりかかって)生きる＝信頼して生きる
- 悔い改める＝考え方を改める。間違っているところを直す。この世と調子を合わせない。間違った考えは、間違った態度や感情、行動を生みます。
- 悔い改めることは、学び直すこと、正しく習う、習い直す。この世の弟子、悪魔の弟子ではなく、イエス様の弟子になる。

11

もたれて生きる

どうか、私たちの主イエス・キリストの神、栄光の父が、神を知るための知恵と啓示の御霊を、あなたがたに与えて下さいますように。また、あなたがたの心の目がはっきり見えるようになって、神の召しにより与えられる望みがどのようなものか、聖徒たちが受け継ぐものがどれほど栄光に富んだものか、また、神の大能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力が、どれほど偉大なものであるかを、知ることが出来ますように。Ⅰペテロ1:17-19、Ⅰペテロ3:16-21

12